



予約案内

予約締切：平成 3 年 6 月 28 日

戦前軍用特殊鋼技術の導入と開発

旧陸海軍鉄鋼技術調査委員会報告書

●A4判, 上製本 138 頁 発行予定日 平成 3 年 7 月●

我が国の近代鉄鋼技術史において、旧陸海軍における伝承と事蹟を加えることの必要性は戦後一部の人々によってしばしば語られてきた。

今回、日本鉄鋼協会内に本委員会が設置され、2年間にわたり関係者の方々との対談及び保存された資料の調査を続け、関連資料の収集を目的とする活動を続けた。

ここにその成果を、下記「調査結果の概要」と560件に及ぶ「調査シートの目次」とその「キーワード集」にまとめ、会員各位の期待に応えるものである。なお原資料は協会に保管されている。(当報告書概要を「鉄と鋼」本誌 ISIJ 情報ネットワーク N287 頁に記載いたしておりますのでご参照下さい。)

(主目次)

4. 調査結果の概要	波炉	4-4-1 航空機用鋼
4-1 総説	4-2-3 特殊製鉄法	4-4-2 機関用耐熱鋼
4-1-1 軍施設	4-2-4 造塊	4-4-3 船体用高張力鋼とデュコー ル鋼
1) 海軍兵器製造施設の変遷	4-2-5 鍛錬	4-5 試験・検査
2) 呉工廠製鋼部	4-2-6 熱錬	4-5-1 射撃試験
3) 呉工廠製鋼実験部	4-2-7 自緊	4-5-2 疲労試験
4) 光工廠	4-3 製品	4-5-3 引張試験
5) 海軍航空技術廠・支廠・製鋼部	4-3-1 砲身	4-5-4 衝撃試験
6) 陸軍兵器製造所の変遷	4-3-2 徹甲弾	4-5-5 分析試験
7) 東京工廠, 大阪工廠, 小倉工 廠	4-3-3 装甲板	4-5-6 高温計
4-1-2 民間会社：八幡製鉄所, 日 本製鋼所, その他	4-3-4 防弾鋼板及び防楯鋼板	4-5-7 サルファープリントとゴー スト
4-1-3 技術要員の養成	4-3-5 魚雷気室	4-5-8 非金属介在物
4-2 製造法	4-3-6 徹甲爆弾	4-5-9 白点
4-2-1 原材料：低磷鉄, 精鋼材	4-3-7 鉄葉莢	4-6 生産高
4-2-2 製鋼：ルツボ, 酸性平炉・電 炉, 塩基性平炉・電炉, 高周	4-3-8 ガン・ワイヤー及びアーマー ・ボルト	4-7 歴史年表
	4-3-9 潜望鏡外筒	
	4-4 鋼種	

予約特価 会 員 4,000 円 (消費税・送料本会負担)

非会員 5,000 円 (消費税・送料本会負担)

予約期間終了後は、下記の定価及び会員割引価格にて販売致します。

定 価 6,000 円 (消費税・送料本会負担), 会員割引価格 5,000 円 (消費税・送料本会負担)

☆申込方法：下記いずれかの方法でお支払い下さい。

なお、請求書の必要な方は、ご連絡下さい。

・郵便振替 東京 7-193 番 (本誌綴込)

・銀行振込 第一勧業銀行 東京中央支店 (普) 1167361 ・現金書留

※銀行振込の際は、入金後に、送金内訳、請求書番号、送付先などを必ずご連絡下さい。

☆申込先・問合せ先：〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階

日本鉄鋼協会 編集・業務室 太田

TEL 03-3279-6021 (代表), FAX 03-3245-1355

(注) 平成 3 年 6 月 28 日までに御入金いただいた分にかぎり、予約特価と致します。